

麻しん・風しんの予防接種(MRワクチン)の接種率向上の取り組み

1. 本県の取り組み

(1) 市町村の勧奨・啓発にかかる取組状況の確認

接種率が低かった市町村に対して、その要因を把握するため聞き取り調査を行うほか、全市町村に対して書面の調査を実施し、市町村間の比較、分析を行いました。

(2) 市町村の取り組み状況の共有

調査した市町村の取組事例を「接種勧奨の取組一覧」としてとりまとめ、県内の全市町村に共有し、横展開を図りました。

(3) 母子保健担当部局や教育委員会と連携

保健師訪問や就学前健診などに合わせて効果的・直接的に勧奨・啓発してもらえるよう、県の母子保健担当部局や教育委員会と予防接種の必要性を共有し、連携して市町村への働きかけを行いました。

(4) 相互乗り入れの調整

居住地以外の市町村の医療機関で予防接種できるよう、広域調整を行い、相互乗り入れの契約を県内全市町村と締結しています。

(5) 子ども予防接種週間の取り組み

市町村等での啓発ポスターの掲示と、予防接種協力医療機関の一覧のホームページ掲載を行いました。

2. 市町村における接種勧奨の取り組み

庁内で予防接種率を共有	広報誌での周知	ホームページでの周知
予診票の個別発送	ワクチンに強い拒否反応する住民への周知	外国人コミュニティへの周知
養育困難家庭等への個別勧奨の実施	医療機関への移動困難者への相談対応	接種率が低い地域での周知活動
医療機関への移動困難者への相談対応	転入者への転入手続時に周知	健診時に周知
保育園・幼稚園を通じた周知	就学時健診時に周知	入学案内時に周知
予防接種の期限が迫った方への個別通知・連絡	保健師訪問時に周知	各種会議・研修で関係者に周知